

Message from seniors

チームで動く 組織力

Nakamura Yuki

中村 有希

国税専門官

平成20年採用

調査査察部 調査部門

国税調査官



Q.現在の仕事内容について教えてください



私の所属する調査査察部調査部門では、管内の法人で資本金が1億円以上のいわゆる「大法人」について税務調査を行っています。提出された申告書や収集した情報を詳細に分析し、入念な準備調査の上で、問題点を抽出し、必要があれば申告書のしょうようを行います。

経済の国際化、高度情報化、広域化とともに企業活動の多様化、複雑化は一層進展しています。調査査察部調査部門では、このような社会経済情勢の著しい変化に即応し、適正な申告水準を確保するため、厳正かつ適正な調査を実施するとともに、先端取引の実態解明や新たな調査方法の開発等に積極的に取り組んでいます。

Q.最も印象に残っていることは

調査査察部調査部門ではチームで調査を行っています。

九州を代表する大企業の調査では自分の知識不足や経験不足を痛感することが多く、チームの先輩に相談してアドバイスをいただきながら調査をしています。

最も印象に残っていることは、大口・悪質な事案で、先輩方の不正を許さない毅然たる態度、また適正な課税に対する諦めない姿勢を間近で見た時です。私もこの姿勢を忘れずに自己研さんに努めていきたいです。



Q.今後チャレンジしたいことや抱負について教えてください



企業活動の多様化・複雑化は一層発展しており、調査部門は大きな役割を果たしています。福岡国税局管内でも国境を越えた事業や投資活動は年々活発化しており、国際税務の重要性は高まっています。

そのため、海外取引に関する課税の充実を図るための高度な専門的知識を習得する長期研修が組まれており、本人にやる気があれば受講することができます。

私もこのような研修制度を活用して、国際課税の分野にチャレンジし、より専門的な深度ある調査に取り組んでいきたいです。

メッセージ Message

税務の職場と聞くと、厳しく難しそうな「お堅い」イメージを持つ方が多いかもしれません。もちろん専門性が高く、強い責任感も伴いますので、常に自己研さんが欠かせません。

しかし、国家の財政を支えているという使命感・責任感の下、税という一つの分野を通じて日々成長できることこそが、この職場の最大の魅力であると感じています。

研修制度・福利厚生は整っていますし、職場の雰囲気もアットホームで楽しく仕事できます。皆さんも一緒に「税のスペシャリスト」への道を歩んでみませんか。